

Topics

2026 年 9 月 1 日

国立大学法人東北大学
本田技研工業株式会社

本田技術研究所 × 東北大学 イノベティブ・モビリティシステム共創研究所を設置

国立大学法人東北大学（総長：富永悌二、以下、東北大学）と、Honda の研究開発子会社である株式会社本田技術研究所（社長：秋和利祐、以下、Honda）は 2026 年 9 月 1 日、東北大学流体科学研究所内に、「本田技術研究所 × 東北大学 イノベティブ・モビリティシステム共創研究所※」を設置しました。

本共創研究所は、Honda がモビリティを中心とした事業活動で培ってきた社会実装のための技術やノウハウと、東北大学が有する先端的な学術知見や研究技術が融合する研究拠点です。両者が一体となり、モビリティシステムにイノベーションを起こし得る先進的な研究テーマの探索を進めていきます。また、特定されたテーマにおいて、社会実装に向けた研究開発に取り組み、研究成果を社会課題の解決や新たな価値創出へとつなげていきます。

Honda と東北大学は、本共創研究所の設置をきっかけに、さらに連携を強化し、研究、人材、知見の好循環を生み出すことで、イノベーション創出と次世代の人材育成に貢献していきます。

※ 東北大学が 2021 年 4 月に「共創研究所」制度を創設。大学の研究資源を最大限活用し、分野融合による新たな価値創出や社会課題解決を目的とした共創活動を推進する。2026 年 8 月末時点で累計 50 以上の拠点が設置されている。



（左から）本田技術研究所の木浦フェロー、大村チーフエンジニア、秋和社長、東北大学の寺内特任教授、遠山理事（産学連携担当）、小田副理事、丸田教授、仲野学術研究員

■名 称：本田技術研究所×東北大学 イノベティブ・モビリティシステム共創研究所

■活動内容

- (1) 学内のさまざまな部局と連携し、ディープテック、それに準ずる先進的な研究テーマの動向を探索
- (2) (1) の活動から得られるインテリジェンスを基に、双方の研究者による議論を展開し研究戦略を策定
- (3) 研究戦略上で特定されたテーマの共同研究を推進し社会実装に向けて加速

■運営体制：

運営総括責任者：木浦 寿朗（株式会社本田技術研究所／フェロー）

運営支援責任者：丸 田 薫（東北大学／副理事、流体科学研究所／教授）

参画企業担当者：大 村 成（株式会社本田技術研究所 統合研究センター／チーフエンジニア）

参 画 教 員：寺内 正己（東北大学先端顕微鏡センター／特任教授）

小松 一彦（東北大学グリーン未来創造機構・グリーンクロステック研究センター／教授）

仲野 是克（東北大学流体科学研究所／学術研究員）

■設置場所：東北大学流体科学研究所内

■設置期間：2026 年 9 月 1 日～2029 年 8 月 31 日

■Web サイト：東北大学 産学連携機構 Web サイト（共創研究所）

https://www.rpip.tohoku.ac.jp/jp/information/kyoso_kenkyu/